

第126回 老年学公開講座

講演内容と講演者

「かかりつけ医と考える人生のしめくり ～事前指示書のすすめ」

東京ほくと医療生活協同組合王子生協病院
内科 医師 平山 陽子

「最期まで自分らしく生きるために ～老人ホームでの生活から～」

東京都健康長寿医療センター研究所
福祉と生活ケア研究チーム 研究員 島田 千穂

「“緩和ケア”を知り、 より自分らしい人生を歩みましょう」

東京都健康長寿医療センター
緩和ケア内科 医長 荒井 和子

質疑応答 司会 高橋 龍太郎
東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

あなたに合った
人生のしめくりを

平成25年 **2月7日** 木

午後1時15分～午後4時30分  手話通訳あり

板橋区立文化会館 大ホール

東京都板橋区大山東町51-1

主催：東京都健康長寿医療センター研究所 共催：板橋区

 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター
東京都健康長寿医療センター 研究所
(東京都老人総合研究所)

広報普及係

03-3964-3241 (内線 3008)

ホームページ http://www.tmgig.jp/J_TMIG/J_index.html

当日先着
1200人
申込不要・入場無料



最寄り駅

東武東上線 大山駅下車徒歩 3 分
都営三田線 板橋区役所前駅下車徒歩 7 分

第126回 老年学公開講座

あなたに合った 人生のしめくくりを

日々の生活に追われているうちに年月が過ぎ、ふと気づいてみれば、少しずつ老いの徴候を感じるのは多くの皆さんが経験するところではないでしょうか。

そのような時期、配偶者や家族と過ごす時間に対する印象も変わってきますし、自身の人生を振り返ったり今後の見通しを考えたりする機会も増えてくるでしょう。

現在、高齢者の住まい方は著しく多様化しています。三世代家族が激減しているだけでなく、お一人住まい、お二人住まいの増加、孫や友人との同居、時には介護をしたりされたりも変化します。

今回の講座では、自分自身で人生の見通し、しめくくりを考え、決定していくうえで参考になるいくつかのお話をさせていただこうと思います。

東京都健康長寿医療センター研究所

副所長 高橋 龍太郎



地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

東京都健康長寿医療センター 研究所
(東京都老人総合研究所)

広報普及係

03-3964-3241 (内線 3008)

ホームページ http://www.tmg Hig.jp/J_TMIG/J_index.html